

平成29年度 英語科 第2学年 年間指導・評価計画

1. 教科目標：外国語を通して、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。また、聴くこと、話すこと、読むこと、書くこと等のコミュニケーション能力の基礎を養う。
2. 評価の観点およびその趣旨
 - ・コミュニケーションへの関心・意欲・態度：コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
 - ・外国語表現の能力：外国語を用いて、自分の考えや気持ちなど伝えたいことを話したり書いたりして表現する。
 - ・外国語理解の能力：外国語を聴いたり読んだりして、話し手や書き手の意向や具体的な内容など、相手が伝えようとすることを理解する。
 - ・言語や文化についての知識・理解：外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解している。
3. 2学年の目標：第1学年の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きをさらに広げた言語活動を目指す。その際、第1学年における学習内容を繰り返し指導して、その定着を図る。

4. 指導・評価計画表

月	時数	指導計画		評価規準 評価観点 L:聴くこと S:話すこと R:読むこと W:書くこと	評価観点				評価方法
		単元名 (Lesson)	指導する言語材料 (◇新出材料/◆既習材料)		L	S	R	W	
4月	8	Lesson 1 Aloha!	◆一般動詞過去形 (規則変化/不規則変化)	<ul style="list-style-type: none"> 一言付け加えながら、会話を続けることができる。 絵日記を読んで、その概要を読み取ることができる。 一般動詞過去形に関する知識を身につけ、正しく運用することができる。 	○	○	○	○	観察 ワークブック ワークシート 音読 単元テスト (基本文・語彙) リスニングテスト パフォーマンステスト 英作文 定期考査
	2	Let's Talk 1 道案内をしよう	◇ How can I get to ~? ◇ Take the Port Liner. ◇ Get off at Sannomiya.	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に道案内をしている。 交通手段を尋ねたり、それを説明したりすることができる。 相手の質問や説明を正確に聞き取り、理解することができる。 質問や説明に使う動詞についての知識を身につけ、適切に使うことができる。 	○	○			
5月	1 2	Lesson 2 Peter Rabbit	◇ be 動詞過去形 ◇ 過去進行形 ◇ 接続詞 when	<ul style="list-style-type: none"> 情景が伝わるように、音読することができる。 物語を読んで、その概要を読み取ることができる。 be 動詞過去形、過去進行形、接続詞 when に関する知識を身につけている。 身につけた知識を運用して、自己表現をすることができる。 	○	○	○	○	
	1	Lesson 2 文法のまとめ	◆ be 動詞過去形 ◆ 過去進行形 ◆ 接続詞 when	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 2 で既習となった文構造の知識を体系づけて整理することができる。 Lesson 2 で学んだ文構造を使った文の意味を正しくとらえることができる。 Lesson 2 で学んだ文構造を運用して、身近な内容を表現することができる。 				○	
	1	Let's Listen 1 テレビニュース	◇ 内容語と機能語の違い	<ul style="list-style-type: none"> メモをとる等して、積極的に聴き取ろうとしている。 テレビニュースを聴いて、話の概要を聴き取ることができる。 内容語、機能語の違いと強勢に関する知識を身につけている。 	○				
	1	Let's Talk 2 もし雨が降ったら	◇ If it's clear, ~.	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に、新出言語材料を使って会話練習に取り組んでいる。 If~を使って、条件や仮定を言う表現の知識を身につけている。 If~を使って、自己表現をすることができる。 	○	○			

月	時数	指導計画		評価規準 評価観点 L:聴くこと S:話すこと R:読むこと W:書くこと	評価観点				評価方法
		単元名 (Lesson)	指導する言語材料 (◇新出材料／◆既習材料)		L	S	R	W	
6月	1 2	Lesson 3 The Ogasawara Islands	◇未来の表現 will / be going to ~ ◇接続詞 that	<ul style="list-style-type: none"> 辞書を活用して、「アンケートの回答」を書くことができる。 講演資料を読んで、その概要を読み取ることができる。 未来を表す表現 will / be going to ~、接続詞 that に関する知識を身につけている。 身につけた知識を運用して、自己表現をすることができる。 		○	○	○	観察 ワークブック ワークシート 音読 単元テスト (基本文・語彙) リスニングテスト パフォーマンステスト 英作文 定期考査
	1	Lesson 3 文法のまとめ	◆未来の表現 will / be going to~ ◆接続詞 that	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 3 で既習となった文構造の知識を体系づけて整理することができる。 Lesson 3 で学んだ文構造を使った文の意味を正しくとらえることができる。 Lesson 3 で学んだ文構造を運用して、身近な内容を表現することができる。 				○	
	1	Review 接続詞	◆接続詞 and / but / or ◆接続詞 when / because / if ◆接続詞 that	<ul style="list-style-type: none"> 各接続詞の意味と、それをういた英文の構造に関する知識を身につけている。 				○	
	1	Let's Listen 2 世界の天気予報	◆天気を表す語彙 sunny/cloudy/rainy/snowy hot/warm/cool/cold など	<ul style="list-style-type: none"> メモを取るなどして、積極的に聴き取ろうとしている。 天気予報を聞いて、自分に必要な情報を聴き取ることができる。 休止（ポーズ）に関する知識を身につけている。 	○				
7月	1	Let's Talk 3 避難訓練	◇ We must~. ◇ We must not ~.	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に会話練習に取り組んでいる。 避難訓練の場面で必要とされる、「義務」や「禁止」の表現を理解することができる。 must / must not を運用して、身近な義務や禁止を表現することができる。 	○	○			
	3	Project 1 有名人を紹介しよう	◆ be 動詞 (現在形/過去形) ◆ 一般動詞 (現在形) ◆ 一般動詞 (過去形) ◆ Yes/No 疑問文 ◆ 疑問詞を使った疑問文	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に、紹介文を書くことやポスター制作に取り組んでいる。 好きな有名人を紹介する英文を書くことができる。 絵や写真などの材料を加え、紹介ポスターを作ることができる。 				○	
	1	For Self-stusy 英和・和英辞書を 活用しよう	◇外来語を調べる ◇単語の語形変化を調べる ◇和英・英和を連携させて 使う	<ul style="list-style-type: none"> 外来語として知っている単語を、本来の英語として調べることができる。 本文中に出てきた、語形が変化した語を調べ元の形と変化した形とを結びつけて身につけることができる。 和英辞書で調べた単語の、英文中での使い方を、英和辞書を使って調べることができる。 				○	
8/9月	1 2	Lesson 4 Enjoy Sushi	◇ There is~ . There are ~. ◇動名詞	<ul style="list-style-type: none"> 相手の言ったことを確認しながら、会話を続けることができる。 ウェブサイトの記事を読み、その概要を理解することができる。 There is/are ~、接続詞 that に関する知識を身につけている。 新出の言語材料を運用して、自己表現をすることができる。 	○	○	○	○	
	1	Let's Listen 3 観光案内	◆短縮形 it's/there's/there're など	<ul style="list-style-type: none"> メモを取る等して、積極的に観光案内を聴き取ろうとしている。 観光案内を聴いて、その概要を聴き取ることができる。 リズムに関する知識を身につけている。 	○				

月	時数	指導計画		評価規準 評価観点 L:聴くこと S:話すこと R:読むこと W:書くこと	評価観点				評価方法
		単元名 (Lesson)	指導する言語材料 (◇新出材料/◆既習材料)		L	S	R	W	
	1	Let's Talk 4 宿題は何？	◇ have to ~	<ul style="list-style-type: none"> 「～しなければならない」という表現を用いた発話を理解することができる。 have to ~を運用して、身近な「～しなければならない」ことを表現することができる。 	○	○			観察 ワークブック ワークシート 音読 単元テスト (基本文・語彙) リスニングテスト パフォーマンステスト 英作文 定期考査
	3	Let's Read 1 A Pot of Poison	◆ 2年1学期までに既習のすべての文型と語彙	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物らしく、感情を込めて音読することができる。 とんち話の面白さを読み取ることができる。 			○	○	
10月	1 2	Lesson 5 Uluru	◇第4文型 (give A B) ◇第2文型 (A looks B)	<ul style="list-style-type: none"> 辞書を使って、自分の好きな国について英語で表現することができる。 ガイドブックのコラムを読んで、その概要を読み取ることができる。 第4文型、第2文型についての知識を身につけている。 身につけた言語材料を運用して、自己表現をすることができる。 	○	○	○	○	
	2	Lesson 5 文法のまとめ	◆第4文型 (give A B) ◆第2文型 (A looks B)	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 5 で既習となった言語材料の知識を体系づけて整理することができる。 Lesson 5 で学んだ言語材料を使った文の意味を正しくとらえることができる。 Lesson 5 で学んだ言語材料を運用して、自己表現をすることができる。 				○	
	1	Let's Listen 4 空港・構内のアナウンス	◆ 3桁までの基数 ◇数とともに使われる名詞 Gate / Flight / flight time など	<ul style="list-style-type: none"> メモを取るなどして、積極的に空港・構内のアナウンスを聴き取るようとしている。 空港・構内のアナウンスを聴いて、その概要を聴き取ることができる。 いろいろな「数」の言い方に関する知識を身につけている。 	○				
	2	Let's Talk 5 もっといただけますか	◇ May I ~?	<ul style="list-style-type: none"> 「～してもいいですか」と、許可を求める表現を使った発話を理解することができる。 May I ~? で、許可を求める表現の知識を身につけている。 May I ~?を運用し、許可を求める自己表現をすることができる。 	○	○			
11月	1 2	Lesson 6 My Dream	◇不定詞 (名詞的用法) ◇不定詞 (副詞的用法) ◇不定詞 (形容詞的用法)	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちを込めて、スピーチ原稿を音読することができる。 理由や結果を示しながら、自己紹介の手紙を書くことができる。 スピーチ原稿を読んで、その要点を読み取ることができる。 不定詞の各用法に関する知識を身につけている。 不定詞の各用法を運用し、自己表現をすることができる。 	○	○	○	○	
	1	Lesson 6 文法のまとめ	◆第4文型 (give A B) ◆第2文型 (A looks B)	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 6 で既習となった言語材料の知識を体系づけて整理することができる。 Lesson 6 で学んだ言語材料を使った文の意味を正しくとらえることができる。 Lesson 6 で学んだ言語材料を運用して、身近な内容を表現することができる。 				○	
	1	Review 助動詞	◆助動詞 can / will / may must	<ul style="list-style-type: none"> 各助動詞の意味と、それを用いた文構造に関する知識を身につけている。 				○	

月	時数	指導計画		評価規準 評価観点 L:聴くこと S:話すこと R:読むこと W:書くこと	評価観点				評価方法
		単元名 (Lesson)	指導する言語材料 (◇新出材料/◆既習材料)		L	S	R	W	
12月	1	Let's Listen 5 留守番電話のメッセージ	◆日付、曜日、時刻の表現 ◆I'll~later.など未来の表現 ◆感情を表す形容詞 happy / sad など	<ul style="list-style-type: none"> メモを取るなどして、積極的に留守番電話のメッセージを聴き取ろうとしている。 留守番電話のメッセージを聴いて、その概要を聴き取ることができる。 音声の表情に関する知識を身につけている。 	○				観察 ワークブック ワークシート 音読 単元テスト (基本文・語彙) リスニングテスト パフォーマンステスト スピーチ 英作文 定期考査
	2	Let's Talk 6 電話をしよう	◇ Will you ~,please?	<ul style="list-style-type: none"> Will you ~, please?と依頼する発話を理解することができる。 Will you ~,please?を運用して、相手に依頼する発話を行うことができる。 Will you ~, please?を運用して、自己表現を行うことができる。 	○	○			
	4	Project 2 自分の夢を紹介しよう	◆不定詞 (名詞的用法) want to do ◆動名詞 My dream is doing~.	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に効果的に伝わる方な話し方を工夫して、将来の夢についてスピーチをすることができる。 将来の自分の夢について、英語で自己表現することができる。 			○	○	
	1 2	Lesson 7 Presentation	◇比較級 ◇最上級 ◇同等比較 ◇副詞を使った比較表現	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に効果的に伝わるような話し方を工夫して、プレゼンテーション原稿を音読することができる。 プレゼンテーションの原稿を読んで、その概要を読み取ることができる。 比較表現 (比較級、最上級、同等比較など) に関する知識を身につけている。 比較表現を運用して、自己表現することができる。 	○	○	○	○	
1月	1	Lesson 7 文法のまとめ	◆比較級 ◆最上級 ◆同等比較 ◆副詞を使った比較表現	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 7 で既習となった言語材料の知識を体系づけて整理することができる。 Lesson 7 で学んだ言語材料を使った文の意味を正しくとらえることができる。 Lesson 7 で学んだ言語材料を運用して、自己表現を行うことができる。 				○	
	1	Let's Listen 6 新作ロボットのプレゼンテーション	◇音変化 (連結)	<ul style="list-style-type: none"> メモを取るなどして、積極的にプレゼンテーションの内容を聴き取ろうとしている。 新作ロボットのプレゼンテーションを聴いて、その概要を聴き取ることができる。 音変化 (連結) に関する知識を身につけている。 	○				
2月	1 2	Lesson 8 India, My Country	◇受動態 (肯定文/疑問文/否定文)	<ul style="list-style-type: none"> 内容が伝わるように、スピーチ原稿を音読することができる。 日本語について、英語でメールを書くことができる。 新聞記事を読んで、その概要を読み取ることができる。 受動態についての知識を身につけている。 受動態を使って、自己表現を行うことができる。 	○	○	○	○	
	1	Lesson 8 文法のまとめ	◆受動態 (肯定文/疑問文/否定文)	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 8 で既習となった言語材料の知識を体系づけて整理することができる。 Lesson 8 で学んだ言語材料を使った文の意味を正しくとらえることができる。 Lesson 8 で学んだ言語材料を運用して、自己表現を行うことができる。 				○	

月	時数	指導計画		評価規準 評価観点 L:聴くこと S:話すこと R:読むこと W:書くこと	評価観点				評価方法
		単元名 (Lesson)	指導する言語材料 (◇新出材料/◆既習材料)		L	S	R	W	
3月	1	Let's Talk 7 買い物をしよう	◇苦情を言う (This shirt is too large.) ◇提案をする (How about this one?)	<ul style="list-style-type: none"> • too を使って、苦情を言うことができる。 • スポーツ用品店での対話をするすることができる。 • 相手に言われた苦情に対して、提案をすることができる。 		○			観察 ワークブック ワークシート 音読 単元テスト (基本文・語彙) リスニングテスト パフォーマンステスト 英作文 定期考査
	4	Project 3 自分の町を紹介しよう	◆これまでに既習のすべての言語材料・語彙	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の町の紹介文を書くことができる。 				○	
	4	Let's Read 2 Landmines and Aki Ra	◆これまで既習のすべての言語材料・語彙	<ul style="list-style-type: none"> • 内容が伝わるように、音読することができる。 • 自伝を読んで、その概要を読み取ることができる。 		○	○		